作成日 2016 年 04 月 26 日 改訂日 2024 年 04 月 01 日

# 安全データシート

## 1 化学品及び会社情報

化学品の名称 : DPD 試薬 No. 1 粉末 (遊離残留塩素用)

製品コード : SDS 整理番号 : :

会社名 : 鈴研株式会社

住所 : 文京区本郷 5-28-1

担当部門 : 商品部

担当者

電話番号 : 03-3814-0875 FAX 番号 : 03-3814-0877

電子メールアドレス : info@suzuken-ltd.co.jp

緊急連絡先(夜間・土日祝日): 電話番号:

推奨用途及び使用上の制限 :

## 2 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理化学的危険性: 爆発物 分類対象外

可燃性/引火性ガス 分類対象外

(化学的に不安定なガスを含む)

エアゾール分類対象外支燃性/酸化性ガス分類対象外高圧ガス分類対象外引火性液体分類対象外可燃性固体区分外

 市
 大阪京村
 大阪市
 大阪市
 大阪市
 大阪村
 大

健康に対する有害性: 急性毒性(経口) 区分4

急性毒性(経皮)分類できない急性毒性(吸入:気体)分類対象外急性毒性(吸入:蒸気)分類できない急性毒性(吸入:粉じん・ミスト)分類できない

皮膚腐食性/刺激性 区分外 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2B

呼吸器感作性分類できない皮膚感作性分類できない生殖細胞変異原性分類できない

発がん性 区分外

生殖毒性 分類できない 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 分類できない 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 分類できない 吸引性呼吸器有害性 分類できない

環境に対する有害性: 水生環境有害性(急性) 区分外

水生環境有害性(長期間) 区分外

オゾン層への有害性 分類できない

#### GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル : 感嘆符



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 飲み込むと有害

眼刺激

注意書き : 【安全対策】

取扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用する時は、飲食又は喫煙をしないこと。 保護手袋/保護衣/保護面/保護眼鏡を着用すること。

: 【応急措置】

飲み込んだ場合:口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師の診察を 受けること。

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗眼する。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。刺激等の症状がある場合は、医師の診察を受ける。

: 【保管】

容器は密閉し、通気性の良い乾冷場所に保管すること。

: 【廃棄】

内容物/容器は産廃法及び関連法規を遵守して廃棄すること。

## 3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名	濃度	化審法番号	安衛法番号	CAS番号	EINECS番号
	(%)				
N, N-ジエチルーpーフェ	非公開	(3) -243	公表	6283-63-2	228-500-6
ニレンジアミン硫酸塩*					
無水硫酸ナトリウム	非公開	(1) -501	公表	7757-82-6	231-820-9
リン酸緩衝剤	非公開	非公開	非公開	非公開	非公開

(注) \*印:別名 N.N-ジエチルベンゼン-1.4-ジアミン硫酸塩

#### 4 応急措置

吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気の場所に移して安静を保つ。不快な症状等がある

場合は医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場 : 直ちに汚染衣類等を取り除く。汚染部位を大量の水と石鹸で十分に

洗浄する。刺激等の症状がある場合は、医師の診察を受ける。

眼に入った場合: 直ちに大量の清浄水で少なくとも 15 分間洗眼する。コンタクトレ

ンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続け

る。刺激等の症状がある場合は、医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合 : 直ちに新鮮な空気の場所に移して安静を保つ。口をすすぐ。意識が

ない場合は口から何も与えてはならない。医師の指示がない場合は 吐き出させてはならない。不快な症状等がある場合は医師の診察を

受ける。

## 5 火災時の措置

消火剤 : 水散布、二酸化炭素、泡消火剤、粉末消火剤、乾燥砂

使ってはならない消火剤 : 情報なし

**火災時の特有危険有害性**: 熱分解により刺戟性で有毒なガスを放出することがある。

特有の消火方法 : 本製品は不燃性である。周辺火災の場合は適切な消火剤を用いて消

火活動を行う。危険でなければ容器は安全な場所に移動する。移動

不可能な場合は容器に水噴霧して冷却に努める。

消火を行う者の保護 完全防火服、自給式呼吸器、その他防火用保護具

#### 6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

保護具及び緊急時措置 : 作業中は粉末等が皮膚や眼に接触、スプレーやガス等の吸入を防止

するために適切な保護具(8項参照)を着用する。可能であれば風

上から作業する。関係者以外の立入りを禁止する。

環境に対する注意事項 : 漏出物が下水設備や河川に流出しないように注意する。

封じ込め及び浄化方法: 漏出物が飛散しないように掃き集めて廃棄用容器に回収する。

漏洩場所は大量の水で洗い流す。この場合環境に排出しないように

注意する。

## 7 取扱い及び保管上の注意

取扱い:

[製品名

技術的対策 : 取扱中は蒸気又はミストの吸入、誤飲や眼・皮膚への接触を防止す

るために適切な保護具(8項参照)を着用する。粉塵の発生を防止

する。換気対策を行う。

安全取扱注意事項 :

優良安全基準を遵守する。取扱い中以外は容器を密閉する。

混合接触禁止化学物

質との接触回避 : アルカリ性物質は遠ざけて保管・管理する。

適切な衛生対策 : 取扱中は飲食・喫煙を禁止する。取扱い後、飲食・喫煙前及び休憩

前には水と石鹸で手顔等を洗浄する。うがいをする。指定場所以外で飲食・喫煙をしない。汚染衣類は洗濯して使用する。汚染作業衣

は作業場から出さない。

保管:

安全な保管条件

(適切な技術対策) : オリジナル容器に密閉し、直射日光を避けて通気性の良い乾冷場所

に保管する。

(混触禁止物質) : アルカリ性物質

8 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 局所排気装置の設置。職場の近くにシャワー設備、洗眼設備を設置

する。

許容濃度 : 本製品は未設定

保護具

呼吸用保護具 : 粉塵用マスク

手の保護具 : 不浸透性保護手袋(材質例:ニトリル、ゴム、NBR)

眼の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業衣

#### 9 物理的及び化学的性質

外観:

 物理的状態
 : 固体

 形状
 : 粉末

色 : 白色~淡紅色

臭い: 無臭

臭いのしきい(閾)値 : データなしpH : データなし

物理的状態が変化する特定の温度(又は温度範囲):

融点・凝固点 : データなし 沸点、初留点・沸騰範囲 : データなし

引火点: 不燃性揮発性: 無し

燃焼性(固体、気体): データなし燃焼又は爆発範囲: データなし蒸気圧: データなし蒸気密度: データなし

比重(相対密度) : 2.7 (硫酸ナトリウムとして)

溶解度 : 水に易溶。

n-オクタノール/水分解

係数: データなし自然発火温度: データなし分解温度: データなし粘度(粘性率): データなし

## 10 安定性及び反応性

反応性 : 通常の取扱い及び保管条件で安定。 化学的安定性 : 日光により変質・着色することがある。

危険有害反応可能性 : 加熱すると分解して有害な硫黄酸化物、窒素酸化物のガスを発生す

る。

避けるべき条件: 直射日光、高温

混触危険物質 : アルカリ

危険有害な分解生成物 : 一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物

#### 11 有害性情報

急性毒性 : 経口 ラット LD<sub>50</sub> 500mg/kg(N, N-ジエチルーp-フェニ

レンジアミン硫酸塩、RTECS)

マウス LD<sub>50</sub> 5989mg/kg(硫酸ナトリウム、RTECS)

皮膚腐食性及び皮膚刺激性: N, N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩の皮膚接触で軽度の

刺激性がある。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:N,N-ジエチルーp-フェニレンジアミン硫酸塩の眼接触で

軽度の刺激性 (500mg/24hr) が認められた (RTECS) ため、区分 2B と

した。

呼吸器感作性: 情報なし皮膚感作性: 情報なし

生殖細胞変異原性 : 情報なし

発がん性: IARC 及び NTP にリストされていない。

生殖毒性 : 情報なし

特定標的臓器毒性 : N, N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩を飲み込むと胃腸を

(単回ばく露) 刺激し悪心、嘔吐を引き起こすことがある。また、吸入すると呼吸

器官を刺激することがある。

特定標的臓器毒性 : 情報なし

(反復ばく露)

吸引性呼吸器有害性 : 情報なし

## 12 環境影響情報

生態毒性:

魚類 : ファットヘッドミノー  $LD_{50}$  7960mg/1 (96hr) (硫酸ナトリウ

ム、JETOC)

甲殻類 : オオミジンコ EC<sub>50</sub> 4580mg/1(48hr)(硫酸ナトリウ

ム、JETOC)

残留性・分解性: データなし

生体蓄積性 : logPow=2.24 (N, N-ジエチルーp-フェニレンジアミン硫酸塩)

 土壌中の移動性
 : データなし

 オゾン層への有害性
 : データなし

#### 13 廃棄上の注意

廃棄方法(化学品、残余廃棄物及び汚染容器・包装も含む): 産廃法を順守して廃棄処理を行う。空

き容器は本製品の残渣の可能性があるので注意する。本製品及び空き容器の処理等を外部の業者に委託する場合は、都道府県知事の許

き谷器の処理等を外部の業者に委託する場合は、都道府県知事の

可を受けた産廃処理業者にマニュフェストを交付し委託する。

## 14 輸送上の注意

国際規制:

海上輸送 (IMDG) : 本製品の規制はない。

海洋汚染物質: 非該当

MARPOL 73/78 付属書Ⅱ及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 : 非該当

航空輸送(ICAO/IATA): 本製品の規制はない。

国内規制:

海上規制情報: 本製品の規制はない。航空規制情報: 本製品の規制はない。陸上規制情報: 本製品の規制はない。

輸送上の特別安全対策 : 運搬に際しては容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷

等がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

応急措置指針番号 : なし

15 適用法令

国内法令: 適用法令なし

海外法令:

USA/TSCA : 構成成分は TSCA Inventory に収載済

EU/EINECS : 3項記載の通り。

16 その他の情報

製造会社 : 鈴研株式会社(日本)

引用文献等 : 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) の化学情報

一般財団法人 化学物質評価研究機構 (CERI) の化学情報 国際化学物質安全性カード (ICSC) 情報 (WHO/IPCS/ILO)

化学物質毒性評価リスト (NIOSH/RTECS)

International Uniform Chemical Information Database (IUCLID)

米国国立労働安全衛生研究所/毒性データベース集 (RETECS)

化学商品(化学工業日報社)

化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS)(化学工業日報社)

等

記載内容の問い合わせ先:

#### <記載内容の取扱>

本安全データシート (SDS) は現時点で入手できる最新の資料、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の取扱いを対象としたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途・使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社は SDS 記載内容について十分に注意を払っておりますが、その内容を保証するものではありません。